

810人の

筑西市消防団

組織を再編し結団

筑西市の誕生に伴い、市民の安全を守る旧4市町の消防団の組織が再編されました。飯泉信団長を中心に43分団・総勢810人の筑西市消防団が発足しました。



筑西市民会館で、消防団員の辞令が交付され、その後結団式が行われました。



結団を祝して万歳三唱する
吉原一利統括副団長。

4月10日、筑西市民会館で同消防団員の辞令交付と結団式が開催されました。辞令交付は午後5時より厳粛な雰囲気の中、分団員の名前が一人ひとり読み上げられ、飯泉信団長より、分団員を代表して各分団長に辞令が手渡されました。



来賓に旧市・町長、県議会議員、筑西警察署長、筑西広域消防本部長などが参列。祝辞を述べる。

結団式では、飯泉団長が、消防団の任務は、災害防除活動を始め予防啓発活動や災害時の避難誘導、救出救助活動と多岐多様であり、市民の安全確保に大きな役割を担っている。消防団の組織を挙げて英知を結集し、護郷愛郷の精神のもと一致団結することが必要である。団員各位が消防精神に徹し、なによりも安全で安心して暮らせる地域づくりに尽力されることを願う」と、式辞を述べ団員の士気を高めました。

続いて古宇田市長職務執行者より、「長い歴史と伝統を持つ消防団員の皆様には、それぞれの地域において、日夜、消防・防災活動に努められ、災害の予防と被害の軽減のために多大なるご尽力を頂いてきました。今後は、筑西市消防団として筑西市の命と財産を守るために、その責務を全うしていただきたい」との激励のあいさつの後、各来賓から祝辞を頂き、万歳三唱で祝いました。

筑西市消防団

団長：飯泉信

統括副団長：谷貝卓、齊藤喜雄、吉原一利

本部員 27名

総勢 810名

第14分団	第15分団	第16分団	第17分団	第18分団	第19分団	第20分団	第21分団	第22分団	第23分団	第24分団	第25分団	第26分団	第27分団	第28分団	第29分団	第30分団	第31分団	第32分団	第33分団	第34分団	第35分団	第36分団	第37分団	第38分団	第39分団	第40分団	第41分団	第42分団	第43分団											
小川・伊讚美	幸町一丁目・幸町二丁目・幸町三丁目・玉川・玉戸(新田及び谷島)	幸町一丁目・幸町二丁目・幸町三丁目・玉川・玉戸(新田及び谷島を除く)	西方・一本松・二本成	野殿・下野殿	西石田・飯田・嘉家佐和・旭ヶ丘	東榎生・西榎生・野田	川連	塚原・島・藤・徳持・上川中子・下中山(中島を除く)・成田	茂田・深見・大塚	船玉・分中・本郷・上町	舟生・木有戸	中町・下町・橋本・下河原	桜塚・桜台・上野	関館・花田・板橋・花橋	藤ヶ谷・犬塚・霞台・藤野・西原	井上・黒子・新地・西保末	川久保	辻・広小路・木戸・梶内・稲荷・磯山	之内・三ツ谷・石倉を除く	海老ヶ島・有田・新井新田・倉持	赤浜・中上野・寺上野・東石田	向野・福岡新田	鶴島・築地・成井・高津	下川中子・古内・大林・海老江	東保末・谷原	桑山(高堀を除く)	宮山	押尾・上西郷谷・猫島・宮後	・三ツ谷・石倉)・村田・吉田	内淀・竹垣・鍋山・松原(篠之内	知行・谷永島・清水・大島・下郷	地附近)	谷・桑山(高堀)・蓮沼(蓮沼団	下里谷・細田・八幡・上里谷・柳沼)	新治・三郷・蓮沼(東蓮沼・西蓮沼)	門井・久地楽・古郡	井出蛇沢・向川澄・横塚	小栗(下小栗・整理地・下町)	蓬田・小栗(旭町・今泉町住宅)	小栗(宮本・稲荷宿・上町・仲町・加草)

市政メモ

古宇田和夫市長職務執行者が退任

4月22日、古宇田和夫市長職務執行者の退任式を行いました。

古宇田さんは、平成9年に旧明野町長に就任、今年3月28日の筑西市誕生とともに市長職務執行者の職に就き、市長選挙を経て初代筑西市長が就任するのにもない、同職を退任しました。

退任行政相談委員4人に大臣感謝状

3月31日をもって行政相談委員を退任した関根静子さん(77歳・岡芹)と中島光信さん(71歳・海老江)、滝沢良明さん(70歳・関本分中)、渡辺洋司さん(69歳・折本)に、総務大臣感謝状が贈られました。

関根さんは平成元年から約17年間、中島さんは平成10年から約7年間、渡辺さんは平成12年から約5年間、滝沢さんは平成13年から約4年間に渡り、行政相談委員として活躍された功績が認められての表彰です。

退任人権擁護委員2人に大臣感謝状

3月27日をもって人権擁護委員を退任した内藤キクさん(77歳・門井)と荒山一郎さん(64歳・小栗)に、法務大臣感謝状が贈られました。内藤さんは平成4年から約13年間、荒山さんは平成7年から約10年間に渡り、人権擁護委員として活躍された功績が認められての表彰です。

宝くじ収益を地域コミュニティへ



平成16年度コミュニティ助成事業を受けて、塚原自治会が塚原児童館の空調設備・遊具の整備を、船玉自治会(写真)と中町自治会が山車の整備を、それぞれ行いました。

この事業は、財団法人自治総合センターが宝くじの普及広報事業の一環として実施しているもので、地域でコミュニティ活動を積極的に進めている団体を支援し、更なる活動の推進を図ることを目的としています。



初代の団長に任命された飯泉団長は、筑西市民の安全を守る責務は重大、とあいさつ。

これまで旧下館市消防団は、昭和29年に発足し、合併前に飯泉信団長の下370人が所属。旧開城町消防団は、昭和31年に発足、谷貝卓団長の下148人が所属。旧明野町消防団は、昭和29年に発足、

齊藤喜雄団長の下127人が所属。旧協和町消防団は、昭和39年に発足、吉原一利団長の下133人が所属。今回新たに32名増員となり、810人の筑西市消防団として再編されました。

消防団員の責務は 重大かつ多様化

近年の各種災害の発生要因は、複雑、多様化する傾向にあり、昨年は、例年になく相次ぐ台風の上陸や新潟県中越地震により、甚大な被害が発生しました。筑西市管内においても台風の通過により、家屋の床下浸水や道路が冠水し、日常生活への支障や、田畑の冠水による農作物への被害が発生しました。このような情勢から、常に第一線で活躍する消防団員の責務は、ますます重大かつ多様な対

応が求められ、今後も広域消防本部及び各分署と連携を強化していきます。

県と合同の大規模な 防災訓練を実施

特に今年は、8月27日(土)に下館運動公園で、茨城県との合同で『茨城県・筑西市総合防災訓練』を行います。

消防団本部及び市消防防災課では、すでに訓練内容の検討が始まり、自治会を始めとする約100の各種団体・総勢3000人規模の大規模災害を想定しての訓練となる予定です。

不測の事態に備えて、指揮命令系統の体制を整備し、迅速な消防・救助・避難活動ができるように訓練を行います。これには市民の参加が不可欠であり、ご理解と協力をお願いします。

第1分団	第2分団	第3分団	第4分団	第5分団	第6分団	第7分団	第8分団	第9分団	第10分団	第11分団	第12分団	第13分団
旭町・金井町・田町・末広町・春日町・桜町・鷹場町・稲荷町・根岸町・下中山(中島)	下岡崎一丁目・下岡崎二丁目	富士見町・菅谷・みどり町一丁目・南町・新花町・栄町・荒町	大町・十軒町・西町・泉町	本城町・岡芹(猪瀬を除く)	市野辺・稲野辺・直井・金丸・横島	高島・小林・川澄	羽方・大関・八田・蒔田・国府田	下高田・奥田・落合	樋口	林・石塔・谷部・泉 中館・折本・口戸・柴山・筑瀬	大谷・下江連・西山田 灰塚・樟ヶ島・山崎・上平塚・五所宮・森添島・子思儀・小鳩	飯島・栗島・笹塚・下平塚 谷中・石原田・西大島・神分・外塚・西谷貝・岡芹(猪瀬)